

学校だより

文武

【めざす生徒像】

自分のよさを知り、友だちのよさにも
気が付き、互いに伸ばし合っていく生徒

修学旅行無事終了 二泊三日 北陸の旅



6月22日～24日の二泊三日で福井県芦原温泉と石川県金沢市に宿泊して、加賀百万石の前田家に庇護された豪華絢爛な金箔工芸や戦火を逃れた藩政期の武家文化を今に伝える歴史的建造物を体験、見学する修学旅行に行ってきました。関西から北陸へと変更し、例年の修学旅行とは異なりましたが、北陸の美味しい郷土料理に舌鼓を打つ、思い出に残る修学旅行になったと思います。

◇修学旅行一日目 晴れ

6時30分 社会体育館 発

・富山県 富山市

「源ますのすしミュージアム」

昼食・見学

・石川県 小松市

加賀伝統工芸村「ゆのくにの森」

金箔工芸体験 集合写真

・福井県 東尋坊見学

芦原温泉「みのや泰平閣」宿泊



◇修学旅行二日目 晴れ

・福井県立恐竜博物館見学

・石川県加賀市「九谷満月」

昼食、及び九谷焼の作品を見学

人間国宝の壺(三千万円)も見学

・金沢市ひがし茶屋街から班で散策

金沢城、兼六園、二十一世紀美術館

・金沢駅鼓門 見学・集合写真

・金沢市「ホテル金沢」宿泊



◇修学旅行三日目 晴れ

・新潟県 上越市

「上越市立水族博物館」見学

・上越市「松風園藤作」昼食

・16時30分 川場村文化会館 着

「昨年の学年旅行を経験していないだけに、なんとしても修学旅行に連れて行ってやりたい。」我々職員はもとより保護者や村教育委員会の強い後押しで実現できた今回の北陸旅行でした。全行程がバスのために、体力面が心配でしたが、コロナ対策を考えるとベストの選択だったと思います。北陸金沢は、京都とは少し違った趣の町並です。釉薬で輝く黒い瓦(能登瓦)が整然とならび、全国の99%を産出する金箔が至るところに使われていて、まさに加賀百万石の城下町でした。本物を観て、触れることが修学旅行の醍醐味です。全員で体験した金箔工芸は、繊細なものでしたね。卒業して大人になっても、黒い漆塗りに映える金箔細工の皿を観る度に、きっとこの旅行を思い出すでしょう。旅行中どこに行っても、みなさんの挨拶、礼儀正しき、集合の速さ、旺盛な食欲を褒めていただきました。校長として誇りしかったです。

多くの方々の御協力の中で実施できた今回の修学旅行。本当にやってよかったと思えるものとなりました。

関わってくださった全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

1年生は日光へ 2年生は善光寺へ

一・二年生は6月22日に、長野県と栃木県への校外学習を行いました。例年は、一年生が川越方面、二年生が東京都内での実施でしたが、昨年度につきばコロナ禍で方面を変更しての実施でした。

見学場所は、二年生が信州善光寺と小布施の北斎館でした。善光寺では、ちょうど七年に一度のご開帳の年にあたり、絶対秘仏である御本尊様の身代わりの『前立本尊』様をお参りできる貴重な機会でした。来年度の修学旅行につながる班行動などを行うことができました。



一年生は、華厳の滝、日光東照宮、陽明門、日光カステラ本舗等を見学しました。

東照宮では、有名な『眠り猫』、『見ざる、言わざる、聞かざるの三猿』『逆さ柱』などの本物を観ることができ、そこに秘められた深い意味について考えることができました。今回の班活動が、来年の東京旅行につながると思いますね。



学校保健委員会開催しました

6月29日に第1回学校保健委員会が行われました。

川場中学校の生徒は、全国や県に比べて発育がいいことが分かりました。美味しい給食をたくさん食べ、運動をたくさんしているから納得がいきます。栄養教諭の本間先生からは、しっかりと給食を食べていることを褒めていただきました。ただし、朝食に関しては全員が食べていないので、バランスのよい朝食の必要性を指導していただきました。

また、村の保健師の小林さんからは、人が触ったところに触ったらしっかりと消毒をすること、きれいなハンカチを持参して手を洗った後に拭けるように注意してほしいとアドバイスをいただきました。保健給食部の生徒からは、今年の健康テーマMSTK大作戦について説明がありました。

Mはマスク、Sは消毒、Tは手洗いがいい、Kは換気です。

頑張りましょう。

